

# 防護板A 取扱説明書

千住スプリンクラー株式会社

このたびは当社の防護板をご採用いただきまして、まことにありがとうございます。本製品は、天井上部に設置されたスプリンクラーヘッドからの散水により、下部に設置された閉鎖型スプリンクラーヘッドが濡れ、熱感知が遅れるなどを防ぐために使用するものです。本製品を安全かつ適正にご利用いただくため、据付け前に必ずお読みください。

■この取扱説明書には安全に使用していただくために、次のようなシンボルマークを使用しています。

表示	表示の意味
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うかまたは、消火機能に悪影響を及ぼす可能性がある場合の注意事項が記されています。

## 1. 本製品の主な名称

本製品の寸法は、別途製品仕様図にてご確認ください。防護板Aの構成品の名称は次のようになっております。部品が全部そろっているかご確認のうえ、取付けてください。

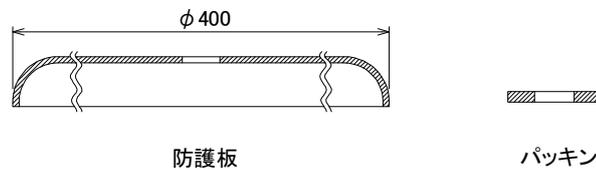


図1

## 2. 注意事項

確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 設置及び施工に関しては、諸規則に沿って行ってください。また、設置基準に関して、事前に所轄消防署様へご確認ください。</li> <li>② 本製品を取付ける際は、スプリンクラーヘッドの取付けによるパッキンへの締め込み具合を横方向から見ながら行ってください。</li> </ul>
取付	<ul style="list-style-type: none"> <li>① スプリンクラーヘッドの取付けは、スプリンクラーヘッドに同梱されている「取扱上の注意事項」を合わせて参照し、専用レンチを使用して取付けてください。</li> <li>② スプリンクラーヘッドの継手への締め込み過ぎに注意してください。締め付け力は、パッキンが「めくれたり、変形しない」程度(20N・m以下)としてください。また、継手と防護板との間に金属製ワッシャー等の他の部品を絶対に挟み込まないでください。締め込み過ぎは、漏水の原因となります。</li> </ul>

## 3. 取付け手順

下図に示すように、固定されている継手と防護板との間にパッキンを挟み、締め付けトルク「20N・m以下」でスプリンクラーヘッドを取付けてください。

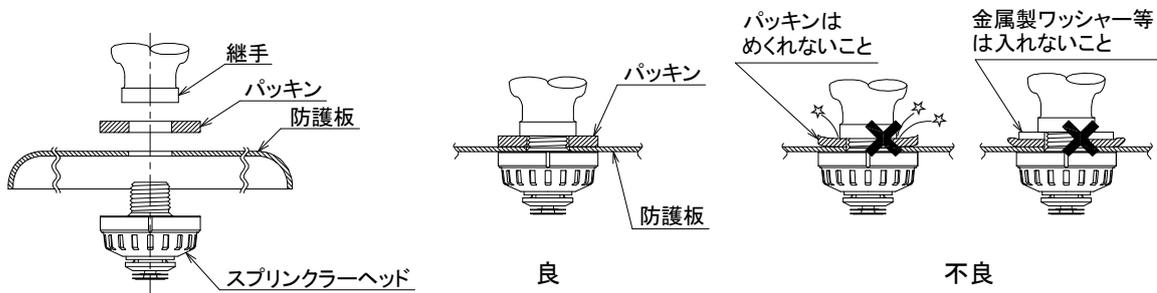


図2